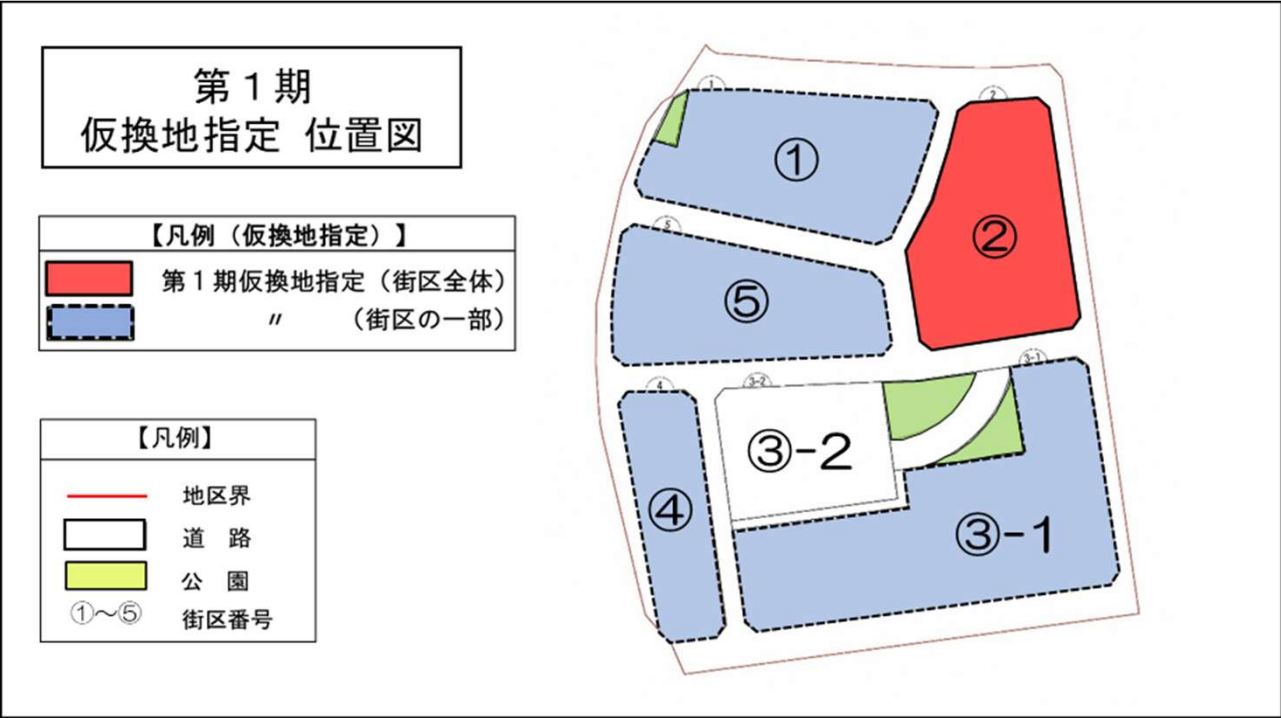


第 1 0 回 中心市街地 復興まちづくり推進委員会

令和 6 年 1 0 月 7 日（月） 1 8 時 0 0 分～
人 吉 市

復興事業の取組状況について

紺屋町土地区画整理事業（換地）

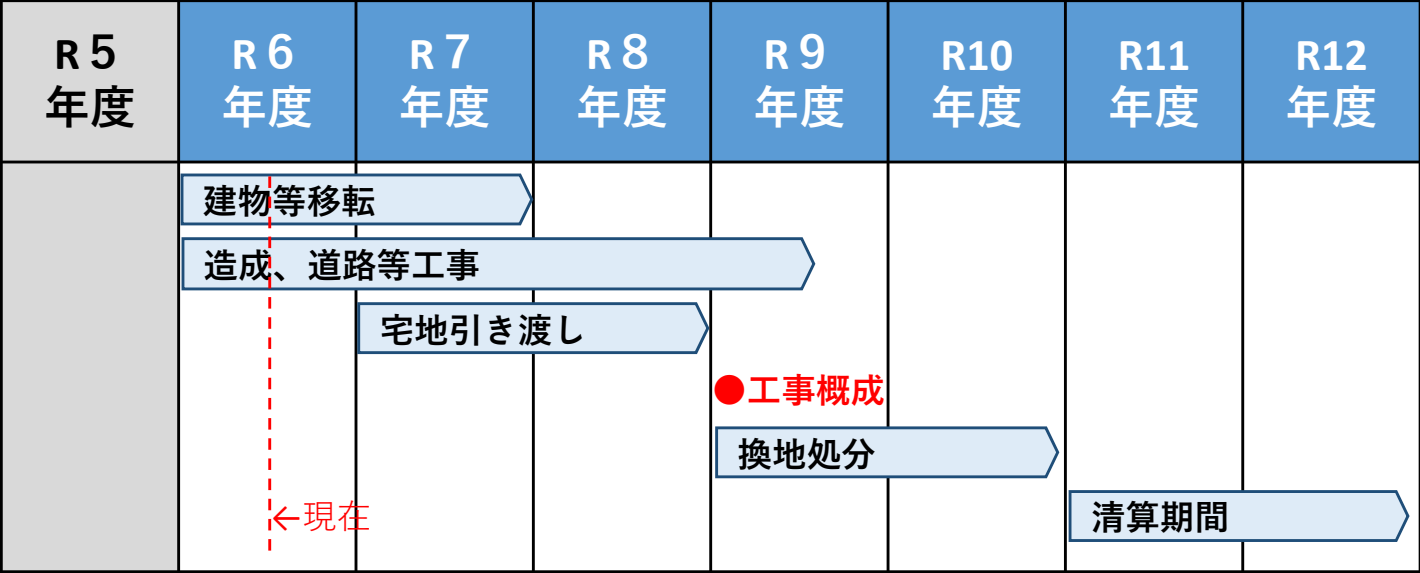


項目	指定 画地数	指定完了 街区数
地区全体計画 （分母）	38画地	6街区
第1期仮換地指定	25画地 （65.8%）	1街区 ^{※1} （16.7%）

※1 街区のうち一部の画地を指定するものは、計上していません。

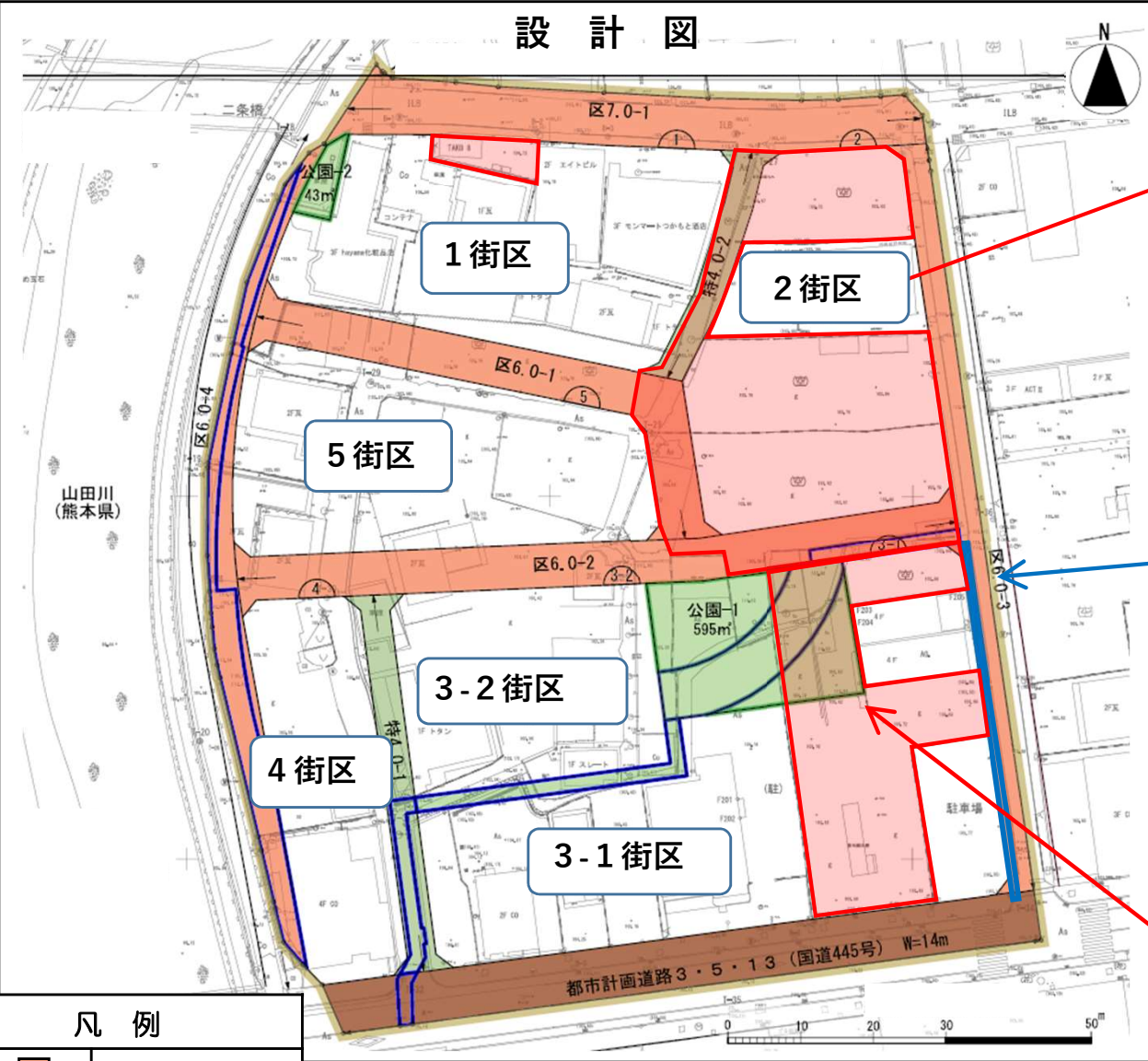
仮換地指定	面積 ^{※2}	割合
全体面積	8,440.80㎡	—
第1期仮換地指定	5,429.52㎡	64.3%
未指定	3,011.28㎡	35.7%

※2 画地ごとに集計しており、事業計画とは集計方法が異なるため誤差があります。



第6回土地区画整理審議会の様子

紺屋町土地区画整理事業（工事進捗状況）



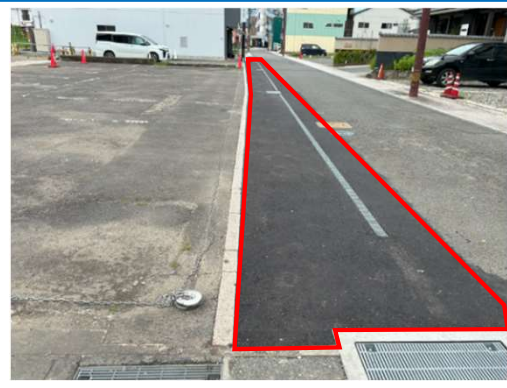
凡 例	
	道路
	河川
	公園

	工事範囲（完了）
	工事範囲（施工中及び施工予定）



【施工中】
施工会社
双栄建設（株）
工事内容
側溝新設 46m
宅地造成 m2

進捗率
40%(R6.9月現在)



【施工完了】
施工会社
宮原建設（株）
工事内容
側溝改良 46m
仮舗装 48m
進捗率
100%(R6.9月現在)



【施工中】
施工会社
（株）曙建設
工事内容
宅地造成 46m2

進捗率
20%(R6.9月現在)

理想的なまちの暮らしの姿（地域の声）

歩行	中高校生が歩けるまちなか
歩行	人が散策できて楽しい
歩行	ウォーカブルな緑道
歩行	安心感があり街を回遊できる
歩行	鶯温泉の周りに四方へ抜けれる小道
風景	中心市街地の昔の姿（商売の街等）
風景	家から良い風景が見えたら嬉しい
風景	人吉らしい景色
風景	鶯温泉は昔の情緒が残る建物として残っていてほしい
風景	下北沢ポーナストラックのようなおしゃれな雰囲気
風景	緑が多く自然を感じられるおしゃれなカフェ等
風景	国道445号の交通量が多いため道路沿いに店舗が並ぶ
風景	住民に寄り添う日常を基盤とした街
風景	芝生があるだけで街の雰囲気が明るくなる
風景	毎週マーケットやマルシェがある
風景	昔は仕事やご飯を食べにくる場所だった
風景	四季を考慮したどんな気候でも過ごせる場所
風景	夜も安全な空間環境
風景	長期滞在につながる場所
子供	まちなかに子供達の教育や遊べる場所
子供	屋内の遊ぶ場所

公園	散歩できる公園
公園	くぼんだ公園が楽しく草花が生え時々水が流れるビオトープのようなデザイン
公園	子供達が川へ裸足で入り植物を採取したり観察したりできる公園
公園	雨が浸透する芝
憩い	憩いの場
憩い	学生や会社員が勉強、仕事、休憩できる普段利用しやすい施設
憩い	地元の方や観光客が集まれてゆっくりできる場所
河川	山田川沿いにオープンスペースやテラスがある
河川	川沿いのブランコ等インスタ映えするもの
温泉	気軽に温泉やサウナに入れる場所
温泉	鶯温泉が活用できるのであれば露天風呂等自然を感じられる空間
温泉	鶯温泉を市で公衆浴場
温泉	足湯だけでも温泉が活用できたらよい。
施設	ドッグラン
施設	大屋根の施設
施設	スケートボードや体を動かす施設
施設	中心市街地に駐車場
施設	中心市街地で集まれるコミュニティセンター
施設	市民会館のようなコンサートやイベントができる施設
施設	図書館や文化を感じられる場所

中心市街地復興まちづくり協議会、まちなかアンケートより抜粋

大学生による研究発表

熊本県立大学 地域おこしスタートアップ事業成果

□ 人吉つながるマップ

⇒まちの変化を記録し、魅力を再発見

□ 人吉写真大会

⇒フォト×街歩きで魅力を発見

□ ウメ色ガーランド

⇒ガーランドで場所を繋ぎ訪れるきっかけへ

□ 人吉ガチャ

⇒ガチャで魅力紹介し体験チケットで交流へ

□ 人吉TAMAGALハント

⇒資源が宝！宝探しイベントで観光人気UP

□ 人吉酒の陣

⇒空き地×食べ歩き×景観で賑わいを創造

□ 球磨川でつなぐまち

⇒中川原・橋・堤防の公共空間を活用し街と川の繋がりによる
魅力向上

□ 人吉足湯（フットバス）PJ

⇒空き地へ足湯を設置しフットパスで回遊性の向上

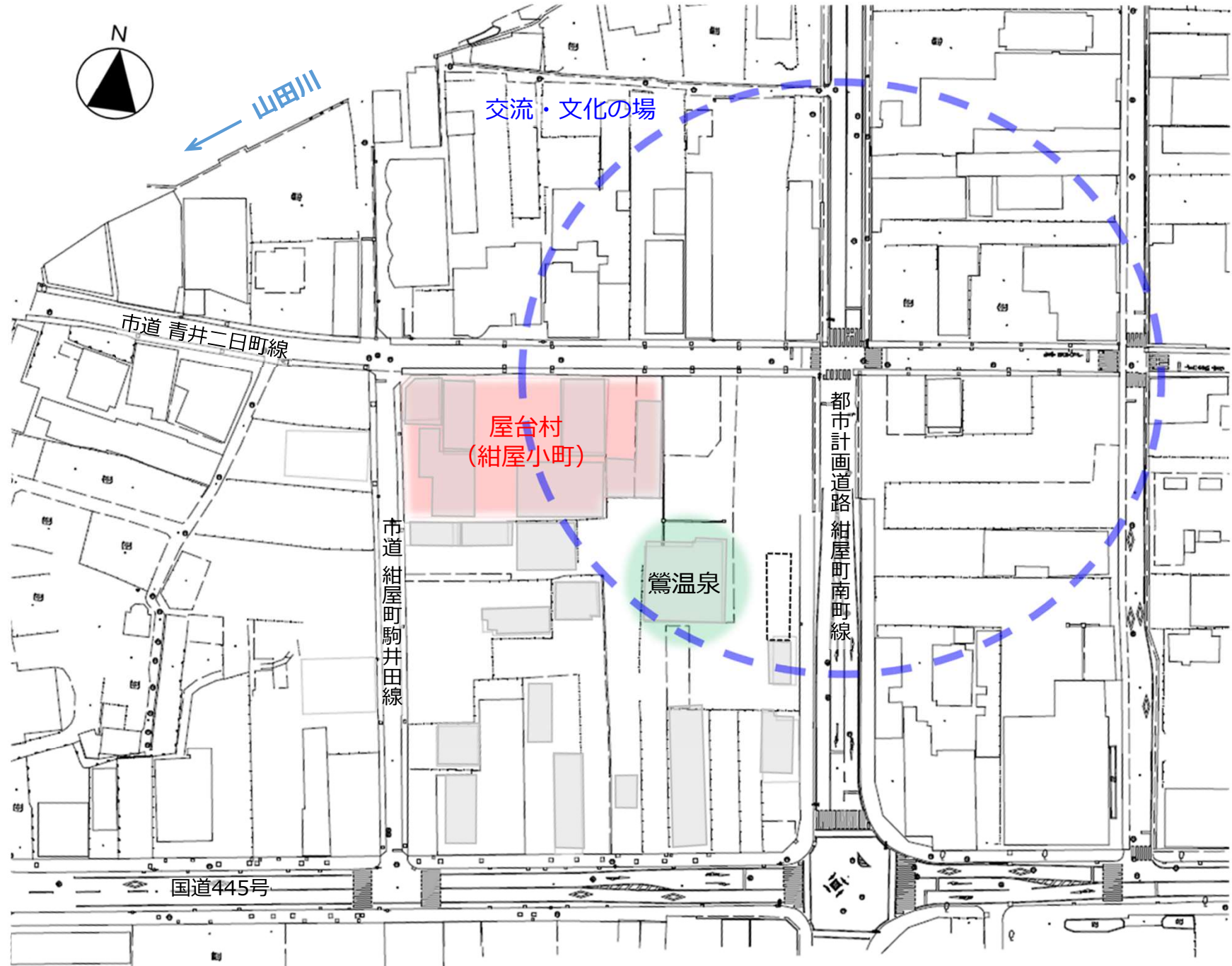
□ 人吉ひかりPJ

⇒空き地を映画祭、川スクリーンによるプロジェクトマッピング、
イルミネーション・天守閣の光演出による集客

□ 球磨川流域の広場の活用方法

⇒球磨川×公共空間（カフェテラス、光の演出）による集客

交流・文化の場周辺街区



交流・文化の場周辺街区

1. 中心市街地の将来イメージ（案）

01

HITONOWA GREEN MALL

中心市街地は、災害復旧に係る公共事業に伴う公共空地と、空き家・空き店舗・空き地等の未利用地の増加による活気の低下が課題となっていることから、水害リスクが低減されるまでの一定期間、中心市街地のエリア価値を損なわないよう、低未利用地を活用して、人吉の魅力向上に資する事業を公民連携で推進します。

ポイント

- ① 中心市街地に再び民間投資の機運をつくります。
- ② 車でも便利で、かつ安全で安心して暮らせるウォーカブルなまちづくりを実現します。
- ③ 市民ニーズの充足や都市経営課題解決に向けて、適切な機能配置を目指します。

GREEN MALL と RIVER MALL による HITONOWA LOOP の展開イメージ



美しい杜と川がつながり、人と人の交流が生まれる復興の先の新しい日常へ。



現在

空き地が増え、街なかの魅力が低下

- ▼ 現状のまま何もしない。
- ▼ 活気が失われさらに空き地が増え、人が流出してしまう。
- ▼ 帰還率が低下し続け、人が戻ってこない。観光地としての魅力も低下してしまう。

交流・文化の場周辺街区

2. うぐいす温泉周辺の復興イメージ（案）

02



■ うぐいす温泉の再生・利活用と GREEN MALL による暮らしとなりわいの風景

うぐいす温泉

人吉ならではの温泉・公衆浴場文化の名残ある建物として、(可能であればローカルティあふれる温泉・サウナを備えた)文化・交流の場として再生活用し、地域の方々や市民にとっては日常の暮らしの中の交流、観光客にとっては、人吉の昔ながらの温泉文化に触れることができる拠点と位置づけます。



昔懐かしい趣を感じる鶯温泉



杜と原っぱ

緑豊かな杜とつながるなりわいや暮らしの環境が居住や出店動機を誘発します。



イメージ(案)

